白木建設株式会社(Shiraki Kensetsu Co.,Ltd)

Communication on Progress

■対象期間: 2016年5月から 2017年4月

■トップステートメント

私は企業の代表者として、国連グローバルコンパクト(UNGC)が提唱する 10 原則に伴う活動を継続して支持し、実行します。また、この活動を通して、持続可能な社会に貢献してまいります。

2017年 5月31日



■人権分野に関する活動報告

- MENALIM CHAINE		
本年度の活動目標・内容	結果∙評価	来年度の活動目標・内容
・人権の尊重をより徹底するた	・工事現場における安全面の	・引き続き人権の尊重をより徹
めに職場における安全面の向	向上や労働災害防止のため	底するために職場における安
上や災害の防止など労働災	に、社内及び取引先に対して	全面の向上や災害の防止など
害の防止などを周知していく。	安全大会を通して周知した。	労働災害の防止などを周知し
	また、安全パトロールの定期	ていく。
	的な実施により工事現場にお	
	ける労働災害の防止に努め	
	<i>t</i> =.	

■労働分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果•評価	来年度の活動目標・内容
・全社員と社長の面談の実施	・全社員が社長と個々に面談	・引き続き社員と労働条件に
及び定期的な健康診断を実施	を行い、労働条件や労働環境	ついて話し合う場を持つとと共



する。	の改善について意見交換を行	に、定期的な健康診断を実施
	った。	する。
	・年に 1 回の健康診断を実施	また、ワークライフバランスの
	した。	向上を引き続き社内にて進め
	・ワークライフバランスについ	る。
	ては現場休業日の設定を新た	
	に行った。	

■環境分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果•評価	来年度の活動目標・内容
・産業廃棄物の再資源化に努	・建築リサイクル法を順守し資	・引き続き資材廃棄物の再資
める。	材廃棄物の再資源化に努め	源化に努めるとと共に持続可
太陽光パネルや屋上緑化の	た。	能な社会の実現に業務を通じ
普及に努める。	・業務を通じて太陽光パネル	て寄与していく。
	の普及や屋上緑化に努めた。	

■腐敗防止に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果∙評価	来年度の活動目標・内容
・反社会勢力との取引防止を	・反社会勢力との取引防止に	・引き続き反社会勢力との取
行うと共に社内にて腐敗防止	努めた、	引防止を行う。社内にて腐敗
に対する取り組みを推進す		防止に対する取り組みを推進
る。		する。

- ■その他の活動(社会貢献・組織活動への参加)
 - ○地域への社会貢献活動として市民祭や地域行事に参加した。
 - ○商工会や法人会、観光協会などの取り組みを通じて公益的な活動を行った。
 - ○国分寺市との災害協定に基づき水防訓練の参加など様々な活動を行った。
- ■この COP の報告内容は、国連グローバルコンパクトの WEB にて掲載する。

以上

